

今年の11月2日から、映画「のぼうの城」がいよいよ公開。それに伴い、市外からの観光客がより一層増えることが予想されます。市内観光には、「のぼうの城」の舞台となったゆかりの地や観光スポットを「ぐるっと」回ることができる市内循環バスの「観光拠点循環コース」が便利です。

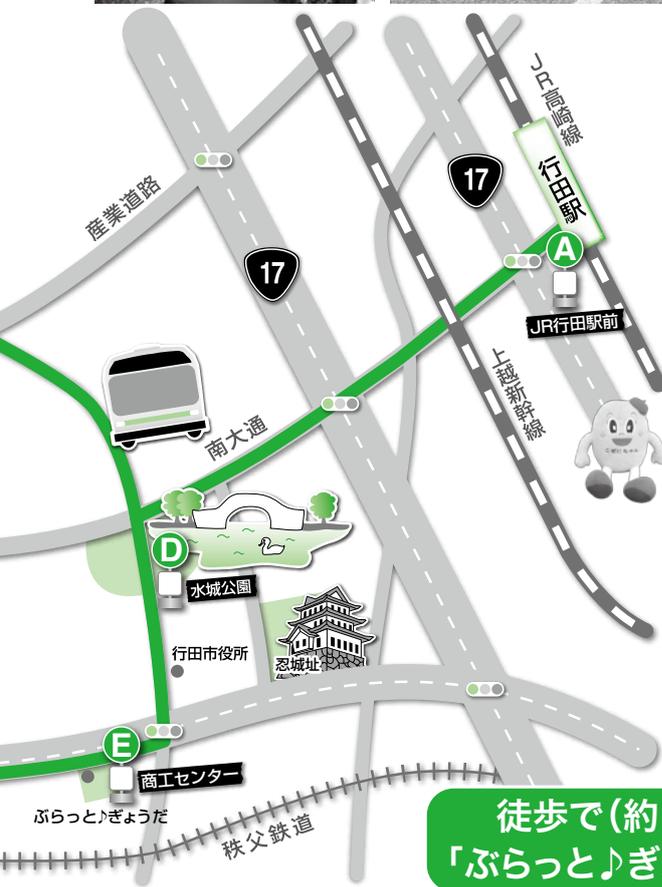
ここでは、市内の観光名所を巡る観光拠点循環コースを、忍城おもてなし甲冑隊に紹介してもらうとともに、市内循環バスをより魅力的な移手段にするため、本市の取り組みを紹介します。



JR行田駅前バス停 A から、スタート!

**午前7時50分発
右回り1便に乗車**

観光拠点循環コースは、1日に8便運行。車内は優先席のほか、ベビーカーが置けるスペースも完備。小さなお子さんがいる家族でも安心してご利用できますぞ。



**午後3時53分発
左回り6便に乗車**



ぶらっと♪ぎょうだ

商工センターの1階に今年の4月にオープンしたばかりの観光情報館。「忍城おもてなし甲冑隊」のグッズも販売しています。どうぞ「ぶらっと」お立ち寄りください。商工センターバス停 E は目の前。



**JR行田駅に
午後4時7分到着**

ゴール!!

**徒歩で(約10分)
「ぶらっと♪ぎょうだ」へ**

忍城址

関東七名城の一つに数えられている忍城。園内の郷土博物館には古代から現代までの資料が数多く展示されています。また、企画展やさまざまなイベントも行っています。

<郷土博物館>

開館時間 午前9時～午後4時30分(受付は午後4時まで)
休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日曜日は開館)、年末年始
入館料 大人200円、高校生・大学生100円、小・中学生50円※障害者手帳をお持ちの方および介護者1人は無料。

土・日曜日、祝日には、ここで我々が演舞を披露しております。皆さまどうぞお越しくだされ。



市内循環バスで行く映画「のぼうの城」の舞台 観光拠点循環コースを楽しもう

- ① JR行田駅
運賃 100円
- ② さきたま古墳公園
運賃 100円
- ③ 古代蓮の里
運賃 100円
- ④ 水城公園
- ⑤ 忍城址
- ⑥ 「ぶらっと♪ぎょうだ」
運賃 100円
- ⑦ JR行田駅

※お得な回数券を販売中。購入を希望する場合は、運転手までお声掛けください。



循環バスに乗って ぐるっと行こう



さきたま古墳公園

午前8時27分到着

埼玉古墳公園前バス停⑥下車すぐ。公園内には9つの大型古墳が残されています。

石田三成が忍城を水攻めするとき、陣を張った丸墓山古墳の頂上に立つと、行田の市街地を見渡すことができます。



公園にある「県立さきたま史跡の博物館」では、教科書にも載っている国宝「金錯銘鉄剣」が見学できます。

〈さきたま史跡の博物館〉

開館時間 午前9時～午後4時30分(受付は午後4時まで)

休館日 月曜日(祝日を除く)、年末年始

入館料 一般 200円、高校生・大学生 100円

※中学生以下、65歳以上、障害者手帳などをお持ちの方は無料。



まずはさきたま古墳公園に行こうぞ!

午前9時20分発
左回り2便に乗車

午前9時27分
到着

古代蓮の里

古代蓮の里バス停⑦下車すぐ。地上50メートルの古代蓮会館展望室からは、関東平野を取り囲む山々や市全体を一望することができます。また、売店やうどん店もあるので、昼食も食べることができます。※蓮の開花時期は、6月下旬から8月中旬まで

〈古代蓮会館〉

開館時間 午前9時～午後4時30分(受付は午後4時まで)※開花時期は午前7時から

休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日曜日は開館)、年末年始※開花時期は無休
入館料 大人(高校生以上)400円、小人(小・中学生)200円※未就学児無料、障害者手帳提示による減額あり。



午後1時12分発
左回り4便に乗車

水城公園

午後1時31分到着

水城公園バス停⑧下車すぐ。

広場で過ごしたり、「しのぶの池」を眺めながら散歩したりと、ゆったりとした時間を過ごしてみたいかですか。

徒歩(約10分)で
忍城址へ



※地図に標記していないバス停もあります。詳しくは、地域づくり支援課、観光案内所などで配布している時刻表または市ホームページをご覧ください。
※停留所は、道路を挟んで右回り左回りがそれぞれ別になりますのでご注意ください。

